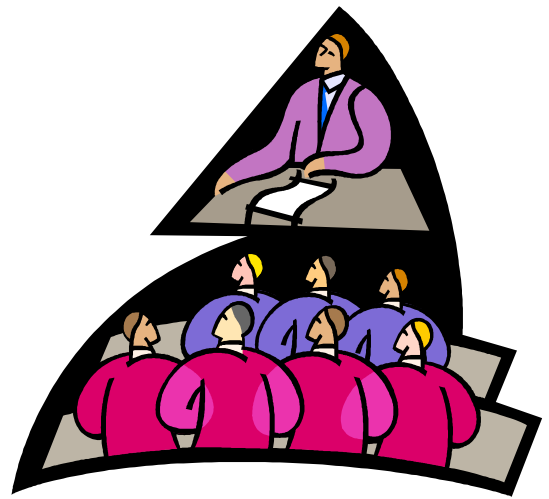


2009年

大学教育についての 職業人調査

東京大学大学院教育学研究科
大学経営・政策研究センター



人事担当者 用

- この調査は全国の職業人のかたから、大学教育についてのご意見をうかがい、その改善に寄与することを目的とするものです。4年制大学、大学院を卒業した方のみ（短大、高専を除く）お答えください。
- 回答は統計的に処理され、あなた個人の情報が他の目的で使われることはありません。本調査票は**8月20日(木)頃までに**、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返信ください（20日以降も受け付けております）。
- この調査は、東京大学教育学研究科 大学経営・政策研究センターが『文部科学省科学研究費補助金 学術創成研究』を得て行うものです。また、この調査の実施についてのご案内は、東京大学の次のホームページでもご案内いたしております。<http://www.p.u-tokyo.ac.jp/crump/>
調査票の配布・回収の業務については、「株式会社 日経リサーチ」に委託しています。お問い合わせは以下にお願いします。

フリーダイヤル 0120-510-481 （平日 10:00~18:00）

担当 ㈱日経リサーチ 社会経済調査室 関根、寺島、佐藤

n=8,777

- 回答者から抽選で100人に、5千円の図書カードをさしあげます。4ページに忘れずにメールアドレスを記入してください。

貴事業所について お聞きします

問1 貴事業所について下の中から、それぞれあてはまるものに○をつけてください。(○は1つずつ)

本所・支所の別	
30.7	単独事業所(この事業所のみ)
32.4	本所・本店
32.0	支所・支店、営業所、工場

貴事業所(本社等含まず) の常用雇用者員数	
16.1	29人以下
27.5	30-49人
27.8	50-99人
14.0	100-199人
4.5	200-299人
3.2	300-499人
1.8	500-799人
1.6	800人以上

問2 貴事業所の主な業種は何ですか。また本社、支社を含めた総従業員数は何人ですか。(〇は1つずつ)

最も主な業種				総従業員数(本社・支社等を含む)	
1.2	農林漁業	2.7	金融・保険業	7.8	29人 以下
0.1	鉱業	0.7	不動産業	38.5	30 - 99人
7.2	建設業	3.0	飲食店・宿泊業	30.1	100 - 499人
23.1	製造業	4.1	教育・学習支援	6.8	500 - 999人
0.7	電機・ガス・熱供給	14.9	医療・福祉	6.3	1,000 - 2,999人
2.1	情報通信業	1.9	複合サービス業	2.3	3,000 - 4,999人
6.8	運輸業	12.6	サービス業	2.3	5,000 - 9,999人
12.7	卸売・小売業	5.7	その他	4.6	1万人以上

問3 貴事業所の所在地に〇をつけてください。(〇は1つ)

4.8	北海道	1.6	栃木県	1.2	石川県	1.1	滋賀県	1.7	岡山県	0.8	佐賀県
1.2	青森県	1.9	群馬県	0.8	福井県	1.9	京都府	2.6	広島県	1.0	長崎県
1.6	岩手県	3.6	埼玉県	0.9	山梨県	6.2	大阪府	1.5	山口県	1.4	熊本県
2.1	宮城県	2.9	千葉県	2.0	長野県	3.6	兵庫県	0.6	徳島県	1.2	大分県
1.0	秋田県	12.0	東京都	1.8	岐阜県	0.7	奈良県	1.0	香川県	0.9	宮崎県
1.3	山形県	4.2	神奈川県	3.4	静岡県	0.7	和歌山県	1.2	愛媛県	1.2	鹿児島県
1.7	福島県	2.6	新潟県	6.1	愛知県	0.5	鳥取県	0.6	高知県	0.7	沖縄県
2.4	茨城県	1.5	富山県	1.6	三重県	0.9	島根県	3.6	福岡県		

北海道 4.8/ 東北 9.0/ 関東 28.7/ 北陸 6.2/ 中部 15.8/ 近畿 14.2/ 中国 7.1/ 四国 3.5/ 九州 10.8

問4 貴事業所の全従業員に対する、大学卒の割合はどの程度ですか。

また20歳台のみについては大卒者、および大学院修士卒の割合はどの程度ですか。(〇は1つずつ)

全従業員の中で 大卒[4年制]の割合	
35.7	10%未満
18.4	10%~19%
10.5	20%~29%
7.6	30%~39%
5.4	40%~49%
4.1	50%~59%
3.7	60%~69%
3.1	70%~79%
2.8	80%~89%
4.2	90%以上
3.4	わからない

20歳台の中で 大卒[4年制]の割合	
47.4	10%未満
6.9	10%~19%
6.1	20%~29%
4.5	30%~39%
3.5	40%~49%
4.3	50%~59%
3.3	60%~69%
3.4	70%~79%
3.3	80%~89%
10.1	90%以上
3.5	わからない

20歳台の中で 修士修了の割合	
77.2	10%未満
2.9	10%~19%
1.8	20%~29%
1.0	30%~39%
0.5	40%~49%
0.6	50%~59%
0.2	60%~69%
0.2	70%~79%
0.2	80%~89%
0.6	90%以上
8.8	わからない

問5 新規採用者に占める大学学部卒、大学院卒の割合は、ここ3年の間にどのように変化してきましたか。また長期的な人事政策としてはどのようにお考えですか。(〇は1つずつ)

	これまでの3年間				長期的な人事政策として		
	増えた	かわらない	減った	この学歴での採用はしていない	増やしたい	かわらない	減らしたい
大学学部卒	24.1	40.2	9.4	24.4	30.1	61.7	2.2
大学院卒	7.7	24.0	3.3	56.7	10.6	69.4	2.8

問6 貴事業所では、大卒の採用に際して、どのようなことを重視していますか。(〇は1つずつ)

	非常に重視	重視	重視しない
学部・大学院卒業時の専門分野	17.6	40.1	38.5
大学での成績	2.2	42.4	50.8
卒業した大学	1.7	27.6	66.3
サークルなどでの実績	3.9	39.3	52.1
成長の可能性	48.2	36.1	12.3

問7 ここ5年ほどの間に採用された大卒者について、どのように評価されますか。(〇は1つずつ)

	とても高い	やや高い	やや不足	非常に不足
対人関係能力	4.4	34.6	41.7	5.3
読み書き能力	4.4	40.2	37.3	3.9
外国語の能力	2.1	24.4	40.3	15.2
論理性	3.1	39.0	38.8	4.6
人格的な成熟度	2.3	28.0	47.1	8.4

問8 新規大卒として採用の後、3年間のうちに退職する人は、同期の何パーセントくらいになりますか。(〇は1つ)

43.8	ほとんどいない	2.2	15~19%	3.6	36%以上
12.1	5%未満	2.2	20~24%	17.5	わからない
3.6	5~9%	1.7	25~29%		
4.3	10~14%	2.2	30~35%		

問9 大学院の修了者には以下の点で配慮がありますか。(〇は1つずつ)

		かなり配慮している	多少の配慮をしている	配慮していない	採用の実績がない
修士課程	職務の配置	3.3	16.3	21.9	52.9
	給与などの処遇	4.0	24.1	13.8	52.3
博士課程	職務への配置	3.3	9.7	12.5	67.6
	給与などの処遇	3.7	13.2	8.8	67.0

問10 現在の大学教育は以下の点で成功していますか。また将来はどのようにあるべきだと思いますか。
(○は1つつ)

	現在の大学教育			大学教育の将来のあり方		
	成功している	ある程度成功している	成功していない	きわめて重要	ある程度重要	重要ではない
専門分野の理論を深く教育する	4.2	65.5	24.0	36.3	54.2	4.2
職業にすぐに役立つ教育をおこなう	1.1	33.6	59.4	32.2	53.7	9.0
専門の基礎となる基本的知識や考え方を確実に身につけさせる	3.2	63.0	27.8	52.6	40.3	2.1
専門にこだわらない、幅広い教育を行う	2.4	47.7	43.1	31.4	56.5	7.0

問11 在職者の大学院への修学（学位未満の短期履修を含む）について、事業所としてはどのような方針をもっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

43.0	原則として認めない
27.7	上司の許可を得ることを条件とする
14.2	能力開発の一環として奨励する
3.2	授業料などの補助をする
17.7	勤務条件などで配慮する
6.3	特定のものについては、希望者を選抜して派遣する
8.2	今後、奨励する方向で検討する

問12 最後に、大学、大学院教育にご意見があれば、ご記入ください。（自由記述）

※このアンケートにご協力いただいた方の中から「抽選で、図書カード」をお送りさせていただきます。希望される方は、下記にご連絡のためのメールアドレスをご記入ください。（自由記述）

@

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。